

戸田市議会議員定数 現状の26人を維持

議会では、議員報酬及び議員定数について議会運営委員会で協議を重ね、9月24日の本会議で委員長から報告がありました。

【議員報酬】
本市と人口が同規模の23自治体の平均との比較では同程度でした。また、本市と同様に大都市近郊に位置する人口及び面積が同規模の6自治体の平均より、本市の議員報酬が下回っていました。現状維持となりました。

【議員定数】
他自治体の状況を踏まえた上で、議会に求められている権能を果たすために必要である適正な議員定数の在り方を念頭に置き、協議しました。

まず、他自治体との比較では、

本市と人口が同規模の埼玉県内の6自治体並びに本市と同様に大都市近郊に位置し、人口及び面積も同規模の6自治体の平均は、いずれも本市の定数を下回っていました。しかし、本市と人口が同規模の23自治体の平均との比較ではほぼ同数でした。

議会に求められている権能を果たすために必要である適正な議員定数については、公共政策及び地方議会に精通した大学院講師の方が示されている、人口、常任委員会数、類似自治体などの側面から適正な議員定数を判定する6つの

算定方式により、本市議会の適正な議員定数が、4つの方式で26人、2つの方式で32人であることを確認しました。

調査結果を踏まえての協議では、定数維持とする意見と定数削減とする意見が出されましたが、議会に求められている権能を果たすために必要である適正な議員定数の観点から協議を重ねた結果、現在の議員定数を適正とする見解で一致し、議員定数維持となりました。



ここが ききたい

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、20人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。



令和2年9月4日 撮影

新型コロナ 対策

Q 新生児への祝い金など、新たな支援策を状況に応じて対応する

議員 地方創生臨時交付金を活用した、新生児への祝い金や、慰労金として保育・学童関係者などへの新たな支援策を求める。

総務部長 状況に応じて対応する。

議員 新型コロナウイルスの影響による企業倒産、雇止めなどで生活困窮者が増えている。迅速・丁寧な対応と、ケースワーカーの増員を。

福祉部長 適切かつ迅速な対応に努め、増員については引き続き関係部局と協議、調整する。

議員 今後の財政予測、見直しについての考えは。

財務部長 想定される市税収入などの大幅な減少に対応し、職員の意識改革や予算編成手法を見直す。また、市民ニーズに即した新規事業の精査、経費削減、既存事業の見直しを行い、国県補助金などの



みうらよしかず
三浦芳一 議員



新型コロナ 対策

Q PCR検査体制と市民への周知は分かりやすい周知方法を工夫していく

議員 市内感染者の急増に対する見解と今後の取り組みは。

福祉部長 急激な感染拡大を懸念しており、今後は社会経済活動を維持しつつ感染拡大を防止するため、市民に「新しい生活様式」をしっかりと取り入れていただけよう、さまざまな取り組みを進める。

議員 市内の感染者の情報発信をもう少し早くできないか。

福祉部長 感染者の入院、宿泊療養などの情報は8月上旬に南部保健所から初めて提供され、市で公表したが、今後も保健所からの情報が届き次第、速やかに公表する。

議員 市のPCR検査体制と市民への周知は。

福祉部長 帰国者・接触者相談センターを通じて帰国者・接触者外来で検査する方法と、かかりつけ

医の紹介で、蕨戸田市医師会設置のPCRセンターで検査する方法がある。検査体制など、市民に分かりやすい周知方法を工夫する。

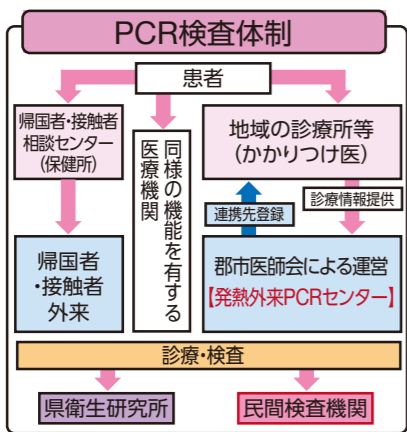
議員 来年度予算編成に当たっての考え方は。

財務部長 職員の意識改革や予算編成手法の見直しを図る。市民ニーズに即した新規事業の精査、経費削減、既存事業の見直し、国県補助金等の活用による財源確保に努める。



▲各施設は子供たちを守るための対応に追われています
(画像は手作りの飛沫防止シート)

議員のしごと
市独自の緊急支援パッケージ
喜ばれたねー



▲埼玉県のPCR検査体制

議員のしごと
感染拡大に
しっかり対応を！